

委任状

美浦村長殿

令和 年 月 日

※ 委任状は全て申請者が記入してください。

【申請者（証明書の交付申請を頼む人）】

住所 _____

氏名 _____ ⑩（代筆の場合は拇印）

生年月日 _____ 大正・昭和・平成・令和 年 月 日

電話番号 _____

私は、下記書類の交付申請に係る一切の手続きを下記の者に委任します。

【代理人（申請者の代わりに窓口に来る人）】

住所 _____

氏名 _____ 生年月日 _____ 年 月 日

住民票関係書類

1. 住民票謄本（全員のもの） _____ 通
2. 住民票抄本（個人のもの） _____ 通
3. 住民票除票 _____ 通
4. その他（ _____ ） _____ 通

記載が必要な場合は☑をつけてください。

- 本籍・筆頭者
- 続柄・世帯主
- マイナンバー（個人番号）
- 住民票コード

戸籍関係書類

1. 戸籍謄本（全員のもの） _____ 通
2. 除籍謄本 _____ 通
3. 改製原戸籍謄本 _____ 通
4. 戸籍抄本（個人のもの） _____ 通
5. 身分証明 _____ 通
6. 戸籍の附票（※） _____ 通
7. その他（ _____ ） _____ 通

本籍地

美浦村 _____ 番地

筆頭者氏名

必要な人の氏名

（※）戸籍の附票で、記載が必要な場合は☑をつけてください。

 本籍・筆頭者の氏名 住民票コード 在外選挙人名簿に登録された旨

◇請求理由（何にお使いになるか書いてください）。

◇マイナンバー（個人番号）、住民票コード入りの住民票の写し、及び住民票コード入りの戸籍の附票写しは申請者本人の住民票登録地へ郵送になりますので、返信用封筒と返信用切手も一緒にご提出ください。

※ [申請者が署名できない場合は、以下の欄をご記入ください。]

申請者が身体の状況等の次の理由により自署できないため、申請者の意思確認の上、私が代筆しました。

代筆の理由： _____

代筆者 住所： _____ 電話番号 _____

氏名： _____ 申請者との関係 _____

※ 代筆の場合、代筆者が全て記入してください。また、申請者氏名の印欄には申請者本人の拇印をお願いします。

委任状について

Q. 親子で居住している住所は同じですが、生計が別であるため、住民票を分けています。親の住民票を子どもが取得する事は、可能ですか？

A. 同じ住所地に居住していても住民票の上で世帯を分けている場合には、別世帯の扱いです。親から子への委任状が必要となります。

Q. 申請者本人が、要介護状態にあり文字を書く事ができません。委任状は、どのようにすればよいですか？

A. ご本人が記入できない場合は、代理人が代筆で委任状をご記入いただいて構いません。代理人の方が証明書を取得することについてご本人の意思確認をした上で、委任状の情報と代筆の理由についてご記入ください。
代筆の場合は、委任状の申請者氏名の欄へ【申請者本人の拇印】をもらって来てください。

代理人が住民票を請求するとき

住民票が別世帯である方が住民票を取得する場合には、必要とする方から委任を受けたことを証明するため、委任状や、各種証明書類が必要となります。

代理で請求できる方	住民課へ提示が必要となる書類
任意代理人 本人が任意で 他の者へ委任する場合	① 委任状 証明書交付申請を委任する方が作成 (裏面のものをご利用ください) ② 委任された方(窓口にお越しになる方)の 本人確認書類 ※
法定代理人 成年後見人・保佐人・補助人 未成年者の親権者	① 成年後見人・保佐人・補助人…各『登記事項証明書』 未成年者の親権者…親権者であることが確認できる 『戸籍謄本』(本籍地が美浦村である場合は不要です) ② 窓口にお越しになる方の 本人確認書類 ※

※本人確認書類について

・1 点で確認が済む本人確認書類の例

マイナンバーカード、運転免許証、運転経歴証明書、パスポート、住民基本台帳カード(顔写真付き)、障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書、官公署(国、県、市などの機関)が発行している顔写真付きの資格証明書など

・2 点以上での確認が必要な本人確認書類の例

来庁される方の住所、氏名、生年月日が記載されている健康保険証、資格確認書、年金手帳、年金証書、基礎年金番号通知書、住民基本台帳カード(顔写真無し)、国又は地方公共団体が発行した身分証明書(生活保護受給者証等)

●上記の本人確認書類をお持ちでない場合は、住民課窓口へご相談ください。